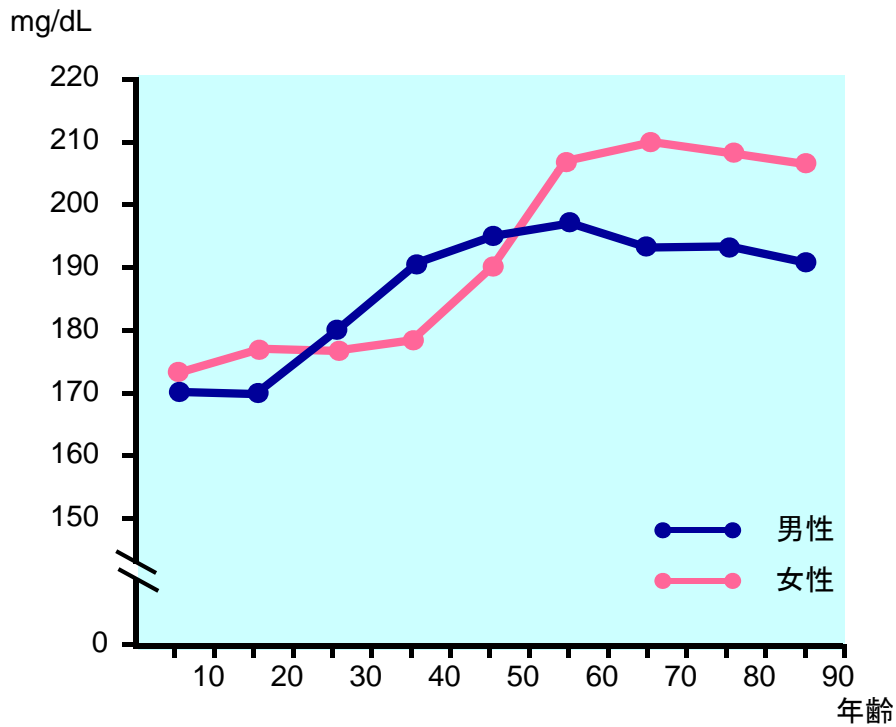


## 血清総コレステロールの年齢別平均値

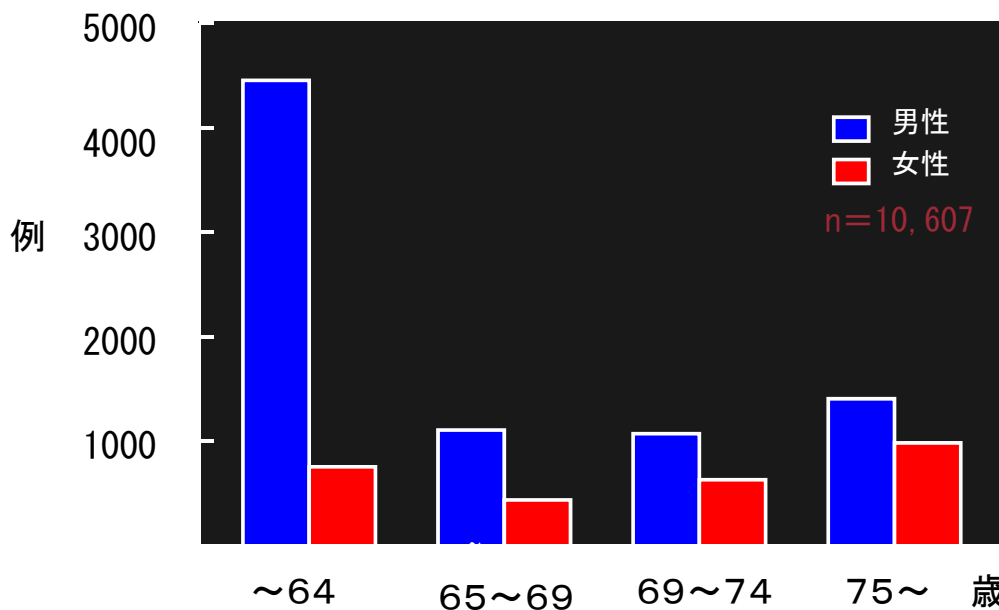


Miyuki Katai, MD, PhD

大衛陽一 総合検診 31(1):95-101, 2004

## 急性心筋梗塞の性別, 年代別頻度

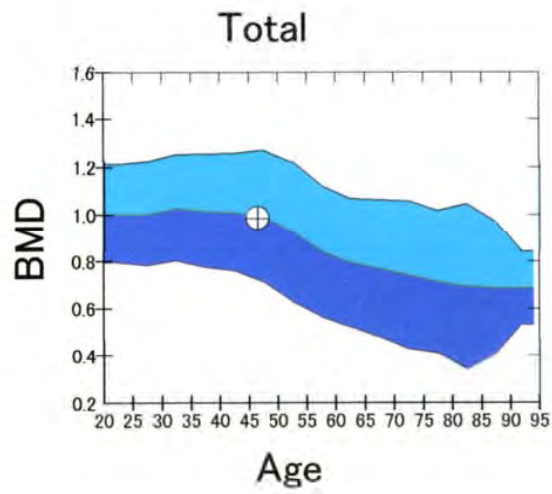
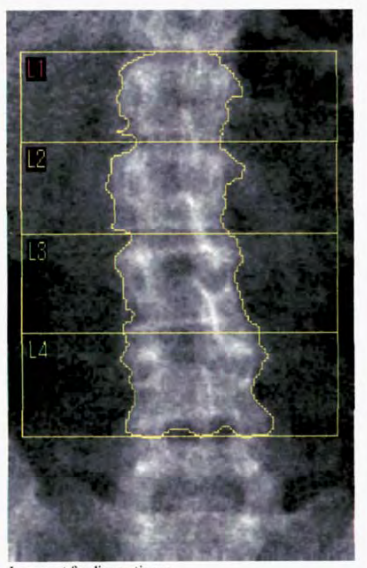
JAMIES, 1982~91年



加齢とともに女性の占める割合が増え, 性差を認めなくなる

Miyuki Katai, MD, PhD

## 女性の骨密度曲線



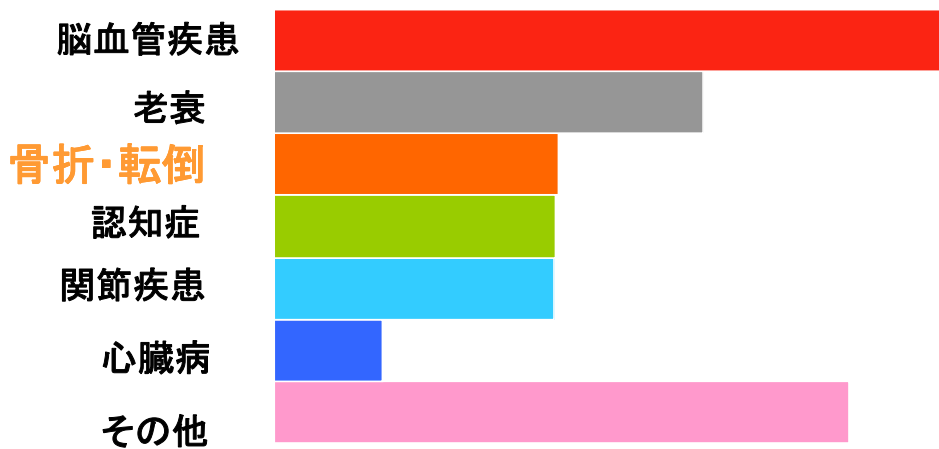
閉経後は下り坂



Miyuki Katai, MD, PhD

## 骨折は寝たきりになる原因の第3位

介護が必要となった主な原因



(%)

平成16年度国民生活基礎調査

Miyuki Katai, MD, PhD

# 年齢と発症率

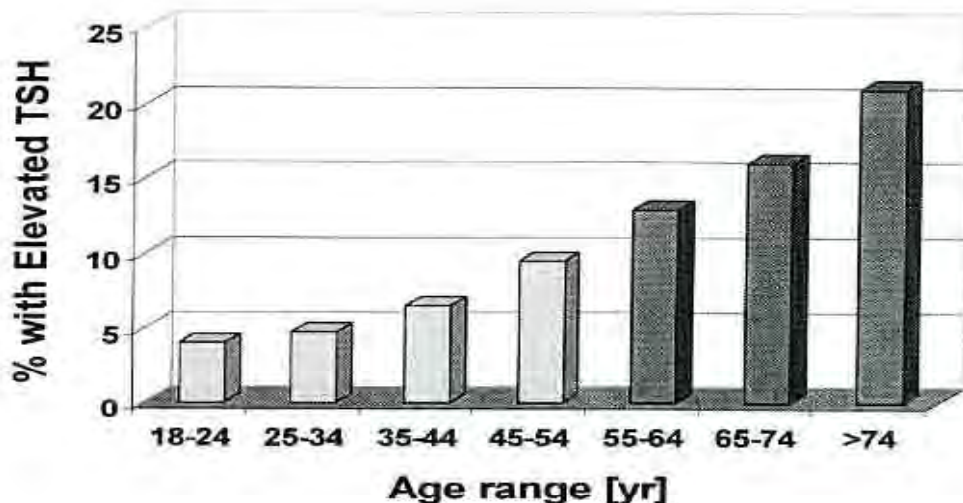
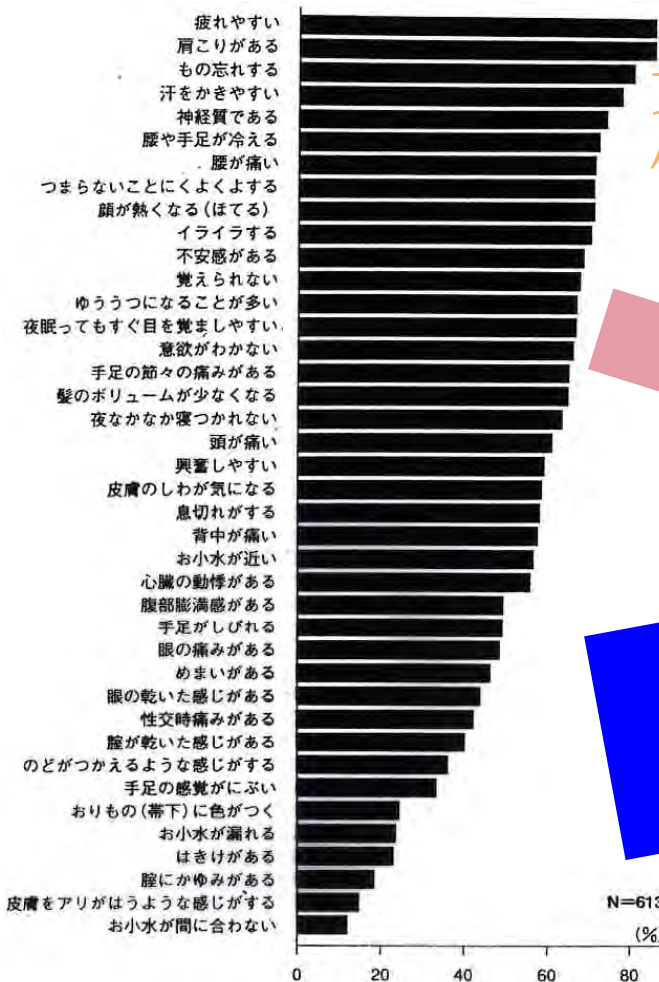


FIG. 1. Percentage of women with elevated thyrotropin (TSH) levels (> 5 IU/L) plotted versus decades of age; based on the Colorado thyroid disease prevalence study (4). Shaded columns correspond to postmenopausal decades.

Miyuki Katai, MD, PhD

Thyroid 14 Suppl. 1, 2004



## 女性ホルモンの低下による自覚症状

こんなにあるの!?

すべてまとめて「更年期症状」と呼ばれている

Miyuki Katai, MD, PhD

# 女性専門外来 vs. 従来型の外来

たとえ同一の医師が担当したとしても…

## 診療環境の違い

### 時間のゆとり

プライバシー(防音)に配慮した個室  
受診者がリラックスして相談できる雰囲気

より双方向的な診療が可能

女性専門外来 医師 ⇄ 受診者  
(よりカウンセリング的になりうる)

VS. 従来型の外来 医師 → 受診者  
(時間的制約などから問題解決型、  
指示的になりがち)



長野市民病院女性専門外来診察室

## 位置づけとしての違い

トータルケア(総合診療)的  
セカンドオピニオン外来的な要素も  
オブザーバー的な位置づけ  
主治医、前医、これから紹介する専門医との橋渡し役的存在

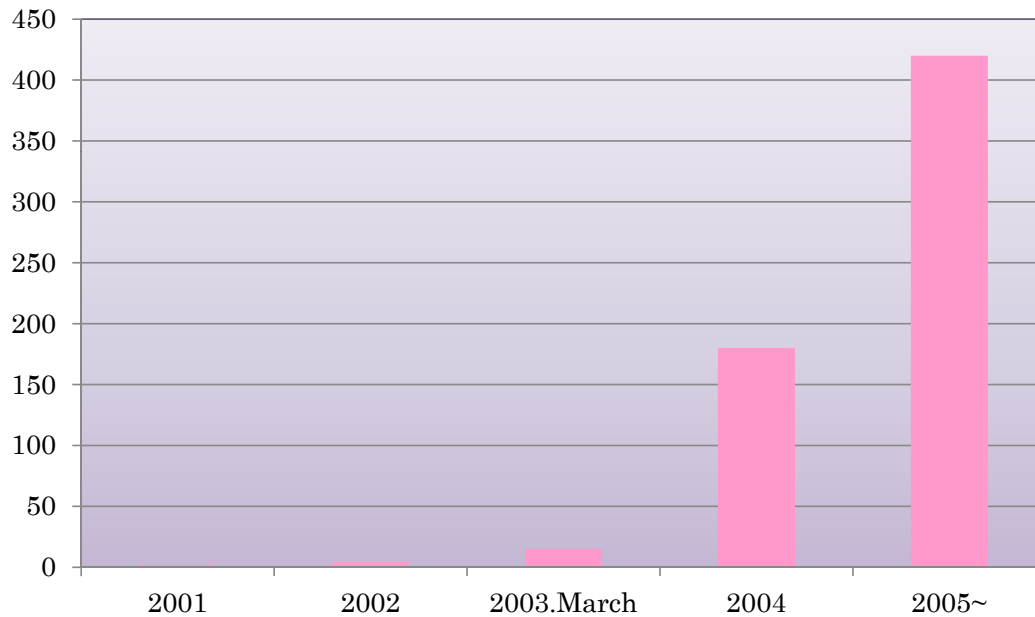
Miyuki Katai, MD, PhD

## 女性専門外来の特徴



- ◆ 性差医学に基づき、女性の身体や心の特徴に配慮した医療を提供する
- ◆ 初診を女性医師が担当する施設が多い
- ◆ 初診に十分な時間(20-30分)をかける
- ◆ 共感的態度を持って、受診者の話を「傾聴」する
- ◆ 内科、産婦人科、精神科、外科、泌尿器科など複数科の医師が連携し協力する施設も

# 日本における女性専門外来数の推移



Miyuki Katai, MD, PhD

## 女性専門外来初診時の主訴(自験例)

### 医療に対する社会的ニーズから

Miyuki Katai, MD, PhD

セカンドオピニオンを希望  
加療中の疾患に関し、専門医に診てほしい  
加療中の疾患に関し、総合的に診てほしい  
前医の診断に疑問、説明がよくわからない、態度に不満  
病気を原因にリストラにあった

### 不定愁訴とされがちな症状 (更年期症状を含む)

全身倦怠感、一日中眠い  
イライラする、パニック状態になる、不安感、睡眠障害、不眠  
頭痛、頭重感、目の奥の痛み、肩こり、吐き気、めまい、立ちくらみ、動悸  
腹痛、心か部不快感、食欲不振、体が熱い、発汗、体が冷える、  
浮腫(下肢、全身)、頻尿

### 女性に特有の症状や悩み

更年期障害かどうか判定して欲しい  
月経不順、月経周期に伴い体調が悪くなる、  
乳房が張る、乳房の形が変なのではと心配  
体重増加、体重減少、体毛が濃い、脱毛、慢性湿疹、皮膚症状